

令和3年度第3回小串警察署協議会会議録

開催日時	令和3年12月7日(火) 午後1時30分から午後3時までの間	
開催場所	下関市豊浦町大字小串191番地1 小串警察署1階 講堂	
出席者	委員	西村透、松尾優子、和田由華、山本正裕、森脇宏  計5人
	警察署	署長、次長、刑事生活安全課長、地域交通課長、警備課長、会計課長 警務課係長、警務課係員  計8人
議題	1 警察業務の推進状況 2 高齢者に対する効果的なうそ電話詐欺被害防止広報について	
<p><b>1 会長挨拶</b>          本日は御多忙の中お集まりいただき、委員の方々へ御礼を申し上げます。          また、署長を始め、小串警察署の皆様方には、管内の安心安全のため日夜奮闘されておられることに対し、委員を代表して御礼を申し上げます。          さて、本年度は、新型コロナの影響を受けて前回の会議を中止せざるを得なくなりましたが、ここに来てようやく収束が見えてきたように思う。          私を含め、委員は思うような協議会活動が出来なかったと感じている。          久しぶりの会議であるので、警察活動について感じたことや地域住民ならではの声を届けていただき、警察活動がより良くなるよう活発な御発言をよろしく願います。</p> <p><b>2 署長挨拶</b>          (省略)</p> <p><b>3 署長業務説明</b>          (1) 警務課、会計課関係業務            ア 警察安全相談              警察安全相談の現状等について説明した。            イ 広報活動              広報活動の現状等について説明した。            ウ 遺失物・拾得物              管内の遺失物・拾得物の取扱状況について説明した。          (2) 地域・交通課関係業務            ア 110番受理状況              令和3年10月末現在における110番通報の受理状況について説明した。</p>		

イ トータルリスボンスタムの状況  
令和3年10月末現在におけるトータルリスボンスタムの状況について説明した。

ウ 交通事故発生状況  
令和3年10月末現在における交通事故発生状況について説明した。

エ 交通指導取締り状況  
令和3年10月末現在における交通指導取締りの状況について説明した。

(3) 刑事・生活安全課関係業務

ア 刑法犯認知・検挙件数、検挙人員  
令和3年10月末現在における刑法犯の認知・検挙状況について説明した。

イ 特別法犯検挙件数、検挙人員  
令和3年10月末現在における特別法犯の検挙状況について説明した。

(4) 警備課関係業務

ア 災害認知状況  
令和3年10月末現在における気象警報発表に伴う署災害警備本部の設置状況及び被害の認知状況について説明した。

イ 訓練・教養の実施  
災害に対する備えについて説明した。

ウ 防災広報  
防災情報発信の取組について説明した。

4 諮問事項説明 ～高齢者に対する効果的なうそ電話詐欺被害防止広報について～  
うそ電話詐欺の発生状況及び被害防止に向けた取組について説明した。

5 質疑応答

(委員)

知人が名義貸しの詐欺被害に遭いかけたことがあった際、詐欺電話は非通知であることが分かったので、非通知電話を拒否する機能を設定したところ、その後は詐欺電話がかからなくなった。

非通知電話の着信拒否機能を備えた電話機を知らない人、あるいは機能が付いていても気付かない人が多いので、これらの機能について広報し、地域住民に周知してもらいたい。

(次長)

この種の機能を積極的に活用して、委員から紹介いただいた事例のように被害防止に努めていただきたい。

電話機の機能についても、被害防止対策の一つとして、継続して広報に取り組んでまいりたい。

(委員)

加害者は、被害者の電話番号をどのように入手しているのか。

(次長)

学校の同窓会名簿や卒業者名簿等の情報が業者に流れ、それを買って情報を得る場合がある。

(署長)

最初の頃は、学校の卒業者名簿や電話帳から情報を得ていたようであるが、最近では、会社の関係者名簿、顧客リスト等の情報が売買を通じて犯罪者に渡っている。

**(委員)**

高齢女性が被害に遭うことが多いが、何か理由があるのか。

**(次長)**

高齢女性に限定した名簿が存在するか否かは分からないが、一般に女性が電話に出る機会が多いこと、夫が妻より先に亡くなる傾向にあることなどが、被害者の男女比に影響しているのではないかと考える。

**(署長)**

高齢女性はカタカナ表記の名前が多いので、電話帳を見て、それを選んでかけていたということも考えられるなど、様々な要因により、女性が被害に遭う機会が多くなったものと推測される。

**(委員)**

豊北町内で、インターネットの光回線が整備されることになり、その先駆けとして滝部地区の整備が進められているが、高齢者が訳も分からず業者と必要の無い契約を結んでいると聞いたので、地元の有志で高齢者宅を回り、契約書を確認させてもらったところ、電話機しか置いていないのにインターネットも契約させられている人がいた。

**(次長)**

正規の業者が勧誘しているのだろうが、悪質商法的な状況が認められるので、適切に広報する必要があるものと考えます。

うそ電話詐欺の対策はもとより、そのような悪質業者への対策も必要であり、高齢者に対し、内容の分からない契約については、家族や警察に相談するように注意喚起を図ることで対応してまいりたい。

**(委員)**

先日、防犯指導目的の戸別訪問で警察の方が来られ、詐欺について書かれたチラシを貰って話をしたが、戸別訪問は件数が多いので、大変な仕事であると感じた一方、警察官と直接話す機会があると、普段聞けないことも聞けるので、良い活動であると感じている。

あと、自治会の回覧板で、駐在所の広報紙が回ってくるが、他のチラシが色とりどりである中、白黒印刷のため目立たないのではなかろうか。

私が地域に配るチラシを作る際に気を付けていることは、人の目に留まって読んで貰えるように工夫することであり、例えば高齢者の興味を引くために特に読んで貰いたい情報だけに絞って、大きな文字で書き、大事な所には目立つ色を使うようにしている。

高齢者が小さい文字を読むことは望めず、折角苦労して作成しているのに、今のままではもったいないように感じる。

**(次長)**

警察としては、住民に伝えたいことが多いというのが正直なところであるが、話題を2つくらいに絞るよう検討したい。

**(委員)**

私の家族から、パソコンでインターネットをしている時に『ウイルスに感染した』という警告画面が出たため、慌ててこの画面に記載されていた連絡先に電話をかけたところ、相手の言葉が中国語のような感じで、驚いて電話を切ったと話を聞いたことがある。

分別が付かない程ではないにもかかわらず、偽の警告画面を見て取り乱し、誰もが気付くような詐欺の手口に騙されかけたことにショックを受けた。

このパソコンは、専門業者にウイルス除去作業をしてもらい、相手からの電話に対

しては、着信拒否機能を設定することで連絡を絶つことができたが、この経験から、身近にも詐欺被害の危険が迫っているように感じた。

**(次長)**

突然そのようなことが起きると、誰でも慌てると思うが、家族に話をするすることで被害を未然に防ぐことができたものとする。

**(委員)**

高齢の知人に電話した時、「この音声は録音されています。」という自動音声が出たので、この機能は防犯に役立つと考え、「これ良いですね。」と聞くと、「娘が勝手にやった。」と説明を受けた。

高齢者がこのような機能を使えるようにするには、身近な人が勝手に設定するくらい、強引にやってしまう方が良いのではないかと感じた。

**(次長)**

高齢者を守るため、家族が積極的に対策をとるのは、良い取組である。

**(委員)**

民生委員には、毎月1回開催される定例会議の際に下関市役所福祉係の方から犯罪情報に関する資料の配布が行われたり、民生委員が出席する他の会議や地域住民が主催する食事会に小串警察署の方が出席して防犯情報を提供していただけるなど、民生委員には様々な情報が集まってくるため、地域の防犯活動に役立っているように考える。

今後も民生委員の会議等に警察官を派遣して継続的な情報提供を行っていただくとともに、各地区で活動する民生委員のネットワークを活用しながら防犯活動の促進に取り組んでいただきたい。

**(次長)**

新型コロナウイルスが収束すれば、会合も開催できるようになるので、他の地区においても駐在所等の警察官を派遣して情報提供に努めてまいりたい。

**(委員)**

警察官による説明は分かり易く、参加者もよく聞いてくれるので、是非ともお願いしたい。

**(委員)**

川棚下村地区の県道が整備され、新しく川棚川に架けられた橋の中央部から黒井方面への見通しが良くなったので、スピードを出す車が増えたように感じている。

橋のたもとの路面に『徐行』とか『スピード落とせ』などを表示していただけないだろうか。

**(地域交通課長)**

規制以外の道路表示は、道路管理者の管轄であるので、調整しながら安全対策を進めてまいりたい。

ところで、そうした車は、何時頃に見かけることが多いのか。

**(委員)**

時間帯は分からないが、松谷地区から川棚温泉駅に向かう途中に見かけることがあったので、速度取締りを行ってほしいと考えたものである。

というのも、橋の南詰めにある四差路交差点を松谷方面から川棚温泉駅方面に向かう場合、一時停止の規制があるので、停止して左右を確認してから交差点に入ることとなるが、橋の中央部が高くなっているため、橋の方から来る車が見えづらく、見通しの悪い橋の向こう側から車が高速で来ると大変危険であり、事故を起こしかけたこともあるので、何とかしてもらえないか。

**(地域交通課長)**

現場の状況を確認してから対応を検討する。

**(委員)**

先日、学校の前にある横断歩道で、生徒が渡るのを待っていたので停車したところ、対向車が止まらず、横断を始めた生徒が危うくはねられそうになったことがあり、私が止まったばかりに、生徒を危ない目に遭わせてしまったと思ったのだが、このような場合、どうすべきだったのか教えていただきたい。

**(署長)**

歩行者が優先であるので、対応に間違いはない。

生徒が下校する時間帯に、横断歩道の近くに警察官を立たせるなど、早急に対応を考えたい。

**(委員)**

横断歩道だけでなく、他の一時停止場所でも車が止まらないように思う。

**(署長)**

それについては、取締りを強化してまいりたい。

**(次長)**

私も通勤途中にスピードを出している対向車を見かけることがあるので、取締りを強化してドライバーの安全意識を高めるように努めたい。

**6 配布資料**

業務推進状況【令和3年10月現在】

**7 次回開催予定**

令和3年度第4回小串警察署協議会は、令和4年2月8日に開催する予定とした。